

2022年11月号
(通算143号)

大阪支部協の皆さん
頑張ってます



摂河泉 OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会
発行責任者 山田 健一 編集責任者 岡田ゆきゑ

☎553-0003
大阪市福島区福島3丁目1-73
コミュニティープラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax. (06)6136-8126

ホームページは
こちら→



NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会 第25回定期総会 2022年度活動方針を満場一致で決定



西浦 議長



山田 新会長



岡田 事務局長



池尻 副会長



掛川 副会長



永年役員表彰者



退任役員挨拶



新役員挨拶



全員で新しい地区協議会躍進へ向けて頑張ろう

家にはアメリカン・コースパーニエルが居ります。あまり多く見かけませんが、散歩のときは靴を履いて。冬場には服を着せて過保護に育てております。大きな顔なので覚えてもらいやすいと思いますが、私は人の顔を覚えるのが得意ではなく、皆様に不快な思いをさせると思いますがどうぞよろしく願います。

家にはアメリカン・コースパーニエルが居ります。あまり多く見かけませんが、散歩のときは靴を履いて。冬場には服を着せて過保護に育てております。大きな顔なので覚えてもらいやすいと思いますが、私は人の顔を覚えるのが得意ではなく、皆様に不快な思いをさせると思いますがどうぞよろしく願います。

りました。

雑録六記

辰巳です。
二〇二〇年
一〇月から二
年間、会計監
査員をしてお

NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会 第25回定期総会を開催

全ての議案を 反対ゼロ で決定



黙祷 2022.9.22急死した中井会長をはじめ
143名の冥福を祈る



NTT 労働組合
退職者の会
大阪支部協議会
副会長 山田 健一

支部協議会代表あいさつ(要旨)

中井会長の急逝に伴い、大阪支部協議会幹事会を代表しての挨拶を仰せつかった副会長の山田です。

昨年の定期総会以降、各ブロック長を先頭にブロック委員会の皆さんの全面的な御協力により、大阪支部協議会活動を支えて頂いたことに感謝を申し上げます。

総会の開会にあたり、まず最初に触れたのは去る九月二日に急逝された中井会長を偲びたいと思います。

中井会長は二〇〇八年から事務局次長を四年、二〇一二年に会長に選出され今日まで大阪支部協議会活動を牽引して頂きました。

とりわけ会長としての一〇年間は、大型台風や大阪北部地震への対応、二年八カ月におよぶコロナ禍の中で、日常的な支部協活動に大きな制約が余儀なくされる状況のもと、難しい舵取りを行なうて頂いたことに、深甚の敬意と感謝の意を表するところで

す。

昨年の総会で事務局からの提案趣旨が十分に伝わらなく、会則改正(案)の合意が得られなかったことを受け、「会則改正(案)の否決を契機に、補足すべき点は補足し、見直すべき点は見直し、より会員に近い協議会体制を目指し、会員と共に歩む新たな協議会運営に力点を置く」と、中井会長と語りあつたことを昨日のごとく思い浮かべているところです。

さて、総会に際して大きく二点に絞り、簡潔に所信の一端を述べたいと存じます。

まず第一は、昨年の総会以降、「会則改正(案)ならびに「運営規定(案)」の作成に向けて、プロジェクトチームを立ち上げ、八カ月間にわたる議論を積み上げて、本日提案する運びとなりました。

主要なポイントのひとつは、現行のブロック委員会活動から地区協議会活動へと組織形態をシフトし、支部協議会の権限・権能の一部を地区協議会に委譲する中から、より一層の会員サービスを充実させようと言うことです。

そして、二つ目は役員の任期を一期二年・同一役職三期までに変更するとともに、八〇歳を上限とする役員選出方法を確立することです。

第二は、二〇二二年度活動方針に関わる課題について申し上げます。

その第一は、支部協議会と地区協議会との連携により、退職者の会のシンボルフレーズである「安心・信頼、生きがいあふれる二一世紀、みんなと共に！」の達成に向けて、弔問活動や元氣コールの実施はもとより、会員に親しまれる会報誌の発行や会員に喜ばれる各種行事を推進して参りたいと思います。

そのためには、地区協議会体制の定着・発展抜きには成し得ないものと考えているところです。

また、ジェンダー平等社会を意識し、会員の皆さんの声を聴きながら、会報誌「摂河泉OB」の名称変更に着手してまいりたいと思っています。

さらに、会員との親睦を高めるためにも、サークル活動の活発化は重要であるとの認識に立っているところであり、サークル代表者会議での議論を通じて、発表の場が以前のように開催できないか、検討を加えて行きたいと思っています。

大きな二点目は、第二〇回統一地方選挙に向けた基本的なスタンスについて申し上げます。

昨年実施された第四六回衆議院議員選挙ならびに、本年実施された第二六回参議院議員選挙において、大阪では日本維新の会に完全敗北と言っても過言ではない、危機的な状況に陥ってし

まいりました。

同時に、石橋3選に向け「現・退一致」のもとで各ブロック委員会とともに、全力を挙げて取り組んだにもかかわらず、全国的な必達目標二〇万票に對して一一万一七〇三票、大阪に對しては一万一八七五票の必達目標に對して三五二七票、得票率二一・九%という、極めて厳しい結果となりました。

しっかりと総括しなければならぬと考えますが、現段階での私自身の総括視点として、ひとつには「現・退での組織力の低下はいなめない」ものと考えますし、ふたつには「大阪における立憲民主党の自治体議員が圧倒的に少なく、相乗効果が図れなかった」のではないかと、あらゆる角度から総括すべき点を洗い出し、今後の議論に活かしてまいりたいと思います。

向こう三年間は国政選挙は実施されずに、次回は衆参ダブル選挙に成るとの想定がされていますが、その前哨戦に成るのが明春に施行予定の第二〇回統一地方選挙だと考えます。

国政選挙に勝利するためにも、統一地方選挙で立憲民主党の地方議員を増やすことが重要になります。

四月九日の大阪府知事選・大阪市長選として大阪府議会選挙、四月二三日の一般首長・市議選で、NTT労組が推薦する候補者の勝利を目指したいと強く思っているところです。

NTT労組は全電通時代から「反自

民・非共産」の政治スタンスを基に各種選挙戦を戦ってきましたが、私は大阪における基本的な政治スタンスに、「反日本維新の会・非大阪維新の会」を加えるべきだと考えています。

日本維新の会・馬場代表は、現行の四五〇議席の地方議員を統一地方選挙において、一・五倍の六〇〇議席に増やすことを目標に掲げ、達成できない場合は代表を辞任すると明言しています。

「現・退一致」の取り組みを強め、馬場代表にきつちりと辞任してもらおうじゃありませんか。

その出発点として、NTT労組組織内の「にしおか友和」吹田市議会議員ならびに、退職者の会の会員でもある「山田けんた」大阪府議会議員・枚方選挙区の再選をなんとしても勝ち取りたいと思っていますし、大阪維新の会の大阪府知事、政令指定都市の大阪市長・堺市長には第一線からしりぞいていただくためにも、引き続き各種取り組みに對して、ご協力をお願いするところ です。

以上、当面する課題に絞り申し上げました。

本総会が中井会長の追悼の場になるとともに、新たな協議会体制のスタートの場にしていただきますように最後にお願ひ申し上げ、幹事会を代表しての挨拶に変えさせていただきます。ありがとうございました。

NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会

前会長 中井会長 を偲んで



中井前会長は、2012年10月26日開催の第15回定期総会で鷺谷会長の後任として、その任について頂き、大阪支部協の大黒柱として、その運営を支えて頂き、ある時は大声が飛び交うなど、その都度、周囲の方々は、ハラハラドキドキするなど、「夕方の良薬が入ればいつもの会長」に戻る等…

10年の在任中について、2012年11月13日には、支部協結成15周年記念行事、さらには、5年後の支部協議会結成20周年記念式典も無事に乗り越えてきました。

第25回定期総会に向けては、大阪支部協議会を4つの地区協議会へ移行する会則改正・運営規定の見直しに着手するなど、定期総会開催を前にして、2022年9月22日急死されました。

突然の事態に多くの戸惑いを残された役員で乗り越えることができ、多くのご支援に支えられながらこれまで円滑に進めてきました。周囲の方々からは、競馬好きな会長いてるか、おじいさん元気にしてるかなどのお声がけがないのが、寂しい限りです。ご冥福を祈ります。

NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会

元副会長 松山 誼数 様を偲んで



松山 誼数先輩が、2022年10月31日永眠された。奥さまからご連絡を頂いた。

振り返れば、1988年大阪支部協議会事務局次長として副会長を歴任され、2015年第8回定期総会まで17年間、ご活躍頂いた。担務は財政関連、会報誌、更には近畿ブロックのグラウンドゴルフ大会を当時支部協議会役員として企画、準備実行までを円滑に進めて頂いていたことなど。支部協議会の生き字引として重宝な知恵袋でありました。

エピソードは、泊旅行での懇親会で落語「蕎麦屋」等お題は幅広い。今後、落語も聞けないのが残念である。2015年の支部協退任後は、地域での福祉活動「点字翻訳」活動等その功績は行政から高く評価を受けているとお聞きます。ご冥福を祈ります。

第二五回定期総会 模様

出席者

来賓…一四名

代議員…二二八名中一一四名

幹事会…一九名中一七名

会計監査員…二名中二名



西浦議長

総会は、支部協議会幹事（河内ブロック副ブロック長）西浦幹事を議長に選出し、議長挨拶では、中井氏とは三〇年来の付き合いとなるが、今健康だと思っても明日は我が身と思いい体を大切にしようお互い注意するよう。三年ぶりとなる対面での総会を開催することが出来嬉しく思います。引き続き二〇二一年度の物故者（一四三名）への冥福を参加者全員で祈りました。

森嶋会長挨拶（中央協議会）



森嶋会長

中井会長への哀悼の意をあらわしたい。

三年間コロナ禍にあり、対面での総会を開くことが出来なかった。これから徐々にではあるが活動再開できることを願っている。

全国で二五支部協が常駐体制を取っていない。近畿では早くから体制を取ってもらい感謝している。退職者の会員の高齢化に伴い連絡が取れないなど問題が発生している。政府から雇用の延長が努力義務となつてくるが六五歳から準会員制度の導入も考えていきたい。また女性役員の登用もお願いしたい。



吉川さおり参議院議員挨拶



吉川さおり参議院議員

中井会長に哀悼の意をあらわしたい。

関西でNTTの仕事をし、それから議員活動に入った。連合が二つに分かれ立憲民主党と国民民主党に分かれた。野党がいつでも政権交代できるその様な政党を作っていきたい。

鍛冶執行委員長挨拶

（NTT労組関西支部）



鍛冶執行委員長

中井会長に哀悼の意をあらわしたい。

三年ぶりに集合しての会議となりました。新型コロナウイルスの中、安心して会議等を行なえるようになることを祈っています。

石橋みちひろ三選にご協力いただき感謝しております。にしおか友和の再選協力をお願いします。関西総支部も結成一〇周年を迎えます。

二〇一三年会員一五、〇〇〇名でしたが、二〇二一年には八、〇〇〇名と半分になりました。関西圏の退職者の数は現役の二倍となっていますが、退職者の会の増加は微増となっています。組合を通して会員増加を図れるようにしていきたい。

松本事務局長挨拶（大阪退職者連合）



松本事務局長

中井会長に哀悼の意をあらわしたい。

三年ぶりがキーワードになっている。今年の三月頃からは、ほぼ平年並みの開催となってきたが、大きな会議等は二分の一程度となっている。IRはカジノとその他の部分に分け、カジノについてはもつてのほかだが、その他の部分は一般企業参加の部分については賛否両論となっている。

また、来年の統一地方選挙で維新の会への対応を考えないとだめだと考えています。

須賀会長(滋賀県支部協議会)



須賀会長

コロナ禍の中、お元気にお過ごしでしょうか。安心できる老後、暮らしを守る政策の実現を目指し、会員一丸となって取り組みたい。

グラウンドゴルフについてのお願い。滋賀と一緒に開催していただけないでしょうか。(色々お世話をかけますが)

また、摂河泉を見ましたが、滋賀にグルメ旅をされたと拝見しましたが、美味しい蕎麦屋があるので是非お越しください。

議案書について

1号議案：反対0票

二〇二二年度の活動を振り返って

【重点取り組み】

- 一. 危機管理の取り組み
- 二. 「摂河泉・クラブ」について
- 三. 参議院議員選挙の取り組みについて

【緊急取り組み】

- 一. 事務局の運営について
- 二. 会員拡大の取り組みについて
- 三. 退職者共済の取り組みについて
- 四. コミュニケーションの充実について
- 五. イベントの取り組みについて
- 六. 文化活動の取り組みについて
- 七. 福祉活動の取り組みについて
- 八. 平和活動の取り組みについて
- 九. 政治活動の取り組みについて
- 一〇. 共闘活動の取り組みについて
- 一一. ブロック活動の取り組みについて

二〇二二年度の活動方針(案)

【重点取り組み】

- 一. 新たな協議会体制の定着に向けた取り組みについて
- 二. 危機管理の取り組みについて
- 三. 政治活動の推進について

【具体化取り組み】

- 一. 会員拡大の取り組みについて
- 二. 共済・福祉活動の取り組みについて
- 三. 広報活動の取り組みについて
- 四. 地区協議会横断的行事の取り組みについて
- 五. 平和行動の取り組みについて
- 六. 共闘活動の取り組みについて
- 七. 財政確立について

2号議案：反対0票

会則改正(案)ならびに運営規定(案)

第一章 総則

第一条 名称と事務所

第二条 目的

第三条 活動

第二章

第四条 会員

第五条 脱会

第六条 組織

第三章

第七条 機関

第八条 総会

第九条 地区協議会代表者会議

第四章

第一〇条 支部協議会の機能

第一一条 事務局会議

第十二条 役員

第十三条 役員の任務

第十四条 役員の担務

第十五条 役員の選出と任期

第五章

第一六条 地区協議会の機能

第一七条 役員

第一八条 役員の任務

第十九条 役員の選出と任期

第二〇条 地区協議会幹事会

第六章

第二一条 会計

第二二条 会計監査業務

第二三条 会費

第二四条 会計年度・決算

第七章

第二五条 弔慰金等

第八章

第二六条 規約等の準用

第九章

第二七条 会則の改正等

第一〇章

第二八条 会則の施行

NTT労組退職者の会

大阪支部協議会 運営規定(案)

第一条 支部協議会事務局運営規則

第二条 旅費規則

第三条 表彰規則

第四条 弔慰活動規則

第五条 役員選出規則

第六条 会計規則

第七条 会計監査規則

第八条 地区協議会交付金規則

第九条 運営規定の施行

3号議案：反対0票

二〇二二年度 予算(案)

【基本的な考え方】

【一般会計・収入の部】

【一般会計・支出の部】

【特別会計・収入の部】

【特別会計・支出の部】

会計監査報告：承認

2022年度一般会計予算

2022年度予算 (2022.10.1~2023.9.30)

収入の部

主科目	内容科目	予算額	前年度予算比
会 費		15,280,800	▼297,600
交 付 金		9,140,400	▼148,800
雑 収 入		10,000	0
繰 越 収 入		10,814,958	▼12,077,869
合 計		35,246,158	▼12,524,269

支出の部

主科目	内容科目	予算額	前年度予算比
旅 費	出張旅費	200,000	▼200,000
	雑交通費	500,000	▼500,000
	旅費雑費	50,000	▼50,000
小 計		750,000	▼750,000
物 品 費	消耗品費	300,000	▼50,000
小 計		300,000	▼50,000
経 費	事務局費	2,100,000	▼400,000
	会 報 費	7,000,000	500,000
	文化活動費	2,200,000	200,000
	組織活動費	2,200,000	200,000
	通 信 費	600,000	100,000
	慶 弔 費	1,400,000	600,000
	雑 費	200,000	▼50,000
小 計		15,700,000	1,150,000
会 議 費	総 会 費	1,800,000	▼200,000
	事務局会議	250,000	▼50,000
	地区協議会代表者会議	1,800,000	500,000
	諸 会 議	1,300,000	300,000
小 計		5,150,000	550,000
地区協議会交付金		10,070,400	1,911,800
予 備 費		3,275,758	▼15,093,563
合 計		35,246,158	▼12,281,763

地区協交付金:河内3,287,200、泉州2,053,500、
北摂2,229,000、なにわ2,500,700

2021年度決算 (2021.10.1~2022.9.30)

収入の部

主科目	内容科目	予算額	執行額	執行率(%)
会 費		15,578,400	15,211,200	97.6
交 付 金		9,289,200	9,289,000	100.0
雑 収 入		10,000	320	3.2
受 入 利 息		0	162	
出 資 配 当 金		0	160	
利 用 配 当 金		0	4,004	
繰 越 収 入		22,650,321	22,650,321	100.0
合 計		47,527,921	47,155,167	99.2

支出の部

主科目	内容科目	予算額	執行額	執行率(%)
旅 費	出張旅費	400,000	133,620	33.4
	雑交通費	1,000,000	268,630	25.9
	旅費雑費	100,000	10,000	10.0
小 計		1,500,000	412,250	27.5
物 品 費	消耗品費	350,000	178,816	51.1
小 計		350,000	178,816	51.1
経 費	事務局費	2,500,000	2,085,679	83.4
	会 報 費	6,500,000	8,087,685	124.4
	文化活動費	2,000,000	1,229,442	61.5
	組織活動費	2,000,000	1,766,239	88.3
	通 信 費	500,000	589,170	117.8
	慶 弔 費	800,000	772,600	96.6
	雑 費	250,000	144,228	57.7
小 計		14,550,000	14,675,043	100.9
会 議 費	総 会 費	2,000,000	1,067,689	53.4
	事務局会議	300,000	227,780	75.9
	幹 事 会	1,300,000	1,460,571	112.4
	諸 会 議	1,000,000	159,460	15.9
小 計		4,600,000	2,915,500	60.7
ブ ロ ッ ク 費		8,158,600	8,158,600	100.0
予 備 費		18,369,321	10,000,000	54.4
合 計		47,527,921	36,340,209	76.5

2022年度特別会計予算

2022年度予算 (2022.10.1~2023.9.30)

収入の部

主科目	内容科目	予算額	前年度予算比
交 付 金		3,750,000	50,000
雑 収 入		1,700,000	0
受 入 利 息		1,000	0
還 付 金		1,000	0
繰 越 収 入		28,463,334	7,829,678
合 計		33,915,334	7,879,678

支出の部

主科目	内容科目	予算額	前年度予算比
退 職 者 共 済		1,700,000	0
組 織 対 策		10,000,000	7,800,000
福 祉 対 策		1,000	0
I T 対 策		250,000	0
繰越収支差額		21,964,334	79,678
合 計		33,915,334	7,879,678

2021年度決算 (2021.10.1~2022.9.30)

収入の部

主科目	内容科目	予算額	執行額	執行率(%)
交 付 金		3,700,000	3,765,450	101.8
雑 収 入		1,700,000	9,304,321	547.3
受 入 利 息		1,000	256	25.6
還 付 金		1,000	0	0
繰 越 収 入		20,633,656	20,633,656	100.0
合 計		26,035,656	33,703,683	129.5

支出の部

主科目	内容科目	予算額	執行額	執行率(%)
退 職 者 共 済		1,700,000	1,970,413	115.9
組 織 対 策		2,200,000	3,136,745	142.6
福 祉 対 策		1,000	0	0
I T 対 策		250,000	133,191	53.3
繰越収支差額		21,884,656	0	0
合 計		26,035,656	5,240,349	20.1

会計監査報告書

2022年10月6日

NTT労組退職者の会 大阪支部協議会
副会長 山田 健一 殿

会計監査
青木 育夫

辰巳 義明

2021年度決算(2021年10月1日~2022年9月30日)の一般会計及び特別会計の
会計監査を2022年10月6日に実施しましたので下記のとおり報告いたします。

1. 一般会計

- (1)現金 2022年9月30日現在の現金残高 621,443 円については
現金出納帳残高と符号しておりました。
- (2)預金 2022年9月30日現在の預金残高 10,193,515円については
預金出納帳残高と符号しておりました。なお、内訳は次の通りです。
労働金庫 8,427,121 円
郵便預金 1,766,394 円
- (3)有価証券 労金出資金 10,000 円

2. 特別会計

- (1)現金 2022年9月30日現在の現金残高 63,638円については
現金出納帳残高と符号しておりました。
- (2)預金 2022年9月30日現在の預金残高合計 28,399,696円については
預金出納帳残高と符号しておりました。なお、内訳は次の通りです。
労働金庫普通預金 23,335,896 円
労働金庫定期預金 5,063,800 円

3. 監査結果概要

- (1) 2021年度決算(2021年10月1日~2022年9月30日)の一般会計及び
特別会計の現金及び預金、有価証券(労金出資金)は、関係帳簿並びに
証拠書類と一致しており、相違ないことを確認いたしました。
- (2) 2021年度決算(2021年10月1日~2022年9月30日)の一般会計及び
特別会計の財務諸表は、各元帳及び補助簿並びに証拠書類により調査の
結果、その内容について正確に作成されていることを確認しました。

以上

質疑・応答



泉州ブロック
南出さん

会員拡大は現役の協力無しでは成り立たない。在宅勤務が中心の服務や年休消化を考えれば、組合員との接点の機会は二月・三月の退職予定者説明会の開催では少ない。一二月の電通共済加入時に分会が退職予定者にアプローチすべき(泉州・南出)

回答



初古副会長

会社から退職予定者名簿がでくるのは一二月頃であるが、前倒しで名簿をもらえるか対応したい。アプローチ時期についてもカタカナ企業本部傘下も含めて前向きに検討したい(初古)

現役と連携して、一人でも多くの会員拡大になるよう、引き続き対応を行なっていきたい(事務局)



河内ブロック
川幡さん

大阪に特化した課題である「IR・カジノ誘致」に対する取り組みが議案書で提起されていない。基本的なスタンスは如何に(河内・川幡)

回答

総会冒頭の山田会長の挨拶で、基本的な政治スタンスとして「反日本維新の会・非大阪維新の会を加える」と触れたが、IR・カジノ誘致問題も政治スタンスに沿った対応を行ないたい、一月に開催する全役員研修の内容では、維新の会の悪政について認識を深めたい(事務局)

サークル活動の補助費の増額は検討されているのか(河内・川幡)

回答

サークル代表者会議の中で、助成金の増額問題を含めて扱い等を議論していきたい(事務局)



北摂ブロック
藤直さん

先の参議院議員選挙において吹田エリアの得票数を鑑みれば危機感を持つ。支部協全体として『にしおか友和』の再選に向けた支援・指導を願う(北摂・藤直)

回答

吹田エリアでは辻元議員に次ぐ得票を得たものの、危機感の認識は共有する。北摂のみに特化するのではなく、支部協全体で友人・知人を紹介する取り組みを現・退一致で取り組みたい。また、大阪府議会の山田けんたの再選に向けた取り組みも同時に強化したい(事務局)



河内ブロック
南岡さん

運営規定の改正で、各種取り組みに際しては地区協幹事も一体と成って取り組むことから、退任表彰の対象に地区協幹事を加えるべき(河内・南岡)

回答

P.Tでの議論において「現行ブロック委員は表彰対象外と成っている」とから、地区協幹事も対象外としたが、幹事は地区協役員の一員であることから、発言を踏まえて前向きに検討したい。検討にあたっては、対象が一三〇人規模となることから次年度予算にも影響するため、役員歴の調査や額の設定などを総合的に考慮し、次年度の第二六回定期総会で運営規定を改正したい(事務局)

大阪支部協議会及び派遣役員

大阪支部協議会役員(2022~2023)

任期二年となりまた、よろしくお

願い申し上げます。

会長

山田 健一(河内地区協議会) 新任

副会長

池尻 貞男(河内地区協議会) 再任

原 和人(なにわ地区協議会) 新任

槌本 勝由(北摂地区協議会) 再任

杉町 亨(泉州地区協議会) 再任

有本 正行(泉州地区協議会) 再任

掛川つねみ(河内地区協議会) 再任

坂田 俊朗(河内地区協議会) 新任

事務局長

岡田ゆきえ(北摂地区協議会) 新任

事務局次長

初古敬三郎

(NTT労働組合大阪グループ連絡会) 新任

辰巳 義明(河内地区協議会) 新任

会計監査員

青木 育夫(泉州地区協議会) 再任

岡本 隆信(なにわ地区協議会) 新任

2022年度派遣役員

NTT労働組合大阪グループ連絡会

副会長

山田 健一(河内地区協議会) 新任

幹事

岡田ゆきえ(北摂地区協議会) 新任

大阪退職者連合

副会長

山田 健一(河内地区協議会) 新任

幹事

岡田ゆきゑ(北摂地区協議会) 新任
有本 正行(泉州地区協議会) 新任

大阪退職者連合会大阪退職者

副会長

西浦 豊(河内地区協議会) 再任

幹事

村上 寛(河内地区協議会) 再任

地区協議会 結成準備委員

(1) なにわ地区協議会

準備委員長 原 和人

(支部協議会副会長)

副準備委員長

尾崎 八生

岡田ゆきゑ(支部協議会事務局長)

事務局長

益田 晃宜

事務局次長

益岡 勝

(2) 北摂地区協議会

準備委員長

槌本 勝田

(支部協議会副会長)

副準備委員長

岡田 ゆきゑ

事務局次長

竹村いさを

事務局次長

定本津多子

(3) 河内地区協議会

準備委員長

池尻 貞男

副準備委員長

南岡 清司

事務局次長

岡田 ゆきゑ

事務局次長

(支部協議会事務局長)

事務局次長 岡本 和子

(4) 泉州地区協議会

準備委員長 杉町 亨

(支部協議会副会長)

副準備委員長 中村しげ子

岡田ゆきゑ

(支部協議会事務局長)

事務局次長 梶原 一郎

事務局次長 小谷 英子

各種表彰

① 10年表彰者(永年)

杉町 亨(泉州地区協議会)

佐藤 修学(泉州地区協議会)

服部 保雄(泉州地区協議会)

小山 猛(北摂地区協議会)

森上 稔(北摂地区協議会)

② 5年表彰者(永年)

今田富士子(河内地区協議会)

前田 勇(北摂地区協議会)

岡本 浩光(なにわ地区協議会)

③ 退任表彰

中井 秀禮(支部協議会 会長)

西脇 光廣(支部協議会 副会長)

益岡 勝(支部協議会 副会長)

西浦 豊(支部協議会 幹事)

厨子 芳枝(支部協議会 幹事)

石田 禮子(支部協議会 幹事)

中村しげ子(支部協議会 幹事)

藤田 文治(支部協議会 幹事)

尾崎 八生(支部協議会 幹事)

波多野雅代(支部協議会 幹事)

いよいよ！

二〇二三年退職者の会 『結成五〇年の節目の年』

久々の対面方式による全国総会(大阪開催)

第二四回N T T労働退職者の会全国

総会が、二〇二二年九月二十八日、大阪市内(弁天町)で開催された。代議員を含め、二二〇名が参加した。中井監事をはじめ、この一年に亡くなられた多く仲間への黙祷が捧げられた。退職者の会発足から来年で五〇年の節目の年を迎える。しかし、会員数は減少など、課題などへの対応も含め、今後積極的に取り組むことを強調した。引き続き、鈴木中央執行委員長から「ますます現・退一致の取り組みが重要であること」とあいさつがあった。多くの来賓あいさつを受け、川辺事務局長から二〇二一年度の活動報告、①二〇二一年度の活動方針(案)、②二〇二一年度決算報告、③二〇二一年度予算(案)などの報告・提案があり、その後、水野監事から監査報告があった。

①会員の拡大への取り組み、②組織と会員間の繋がり強化、③自然災害復興支援・風化防止、④政治活動の推進、⑤退職者の会結成五〇年記念行事の実施等、原点でもある『安心信頼・生きがいあふれる二十一世紀、皆と共に』全体で確認決定をした。新たに大阪支部協からは、山田会長が監事に選出された。

新役員



森嶋 会長



上野 副会長



佐々木 副会長



高橋 副会長



高見 副会長



本橋 副会長



川辺 事務局次長



小倉 事務局次長



水野 監事



山田 監事

ありがとう基金 おめでとうございます お誕生月にメッセージとギフトをお送りしました。

12月の米寿・喜寿・古希については、
12月中に郵送されます。

10月

米寿

竹内美智子(河内)
小河 次夫(なにわ)
大道 保子(北摂)
岩佐 義政(河内)
寺本 成久(なにわ)
木村 幸子(泉州)

喜寿

吉岡 正行(河内)
中山 功(なにわ)
木原 深志(泉州)
吉村 博道(なにわ)
長田 明延(泉州)
水原 千秋(なにわ)
藤田 利和(なにわ)
堂元カツ子(河内)
杉本一二三(河内)
福永 義雄(河内)

古希

堂山弥三代(北摂)
佐藤 三宣(北摂)
采田 敏行(直轄)
竹内 真(河内)
向久保 剛(北摂)
森林 修(北摂)
深町 定己(なにわ)
岡上 典功(河内)

渡辺 泰行(泉州)
木村 龍夫(北摂)
山本 謙二(泉州)
芳村 洋(なにわ)
江尻 龍彦(なにわ)
木田 孝輔(河内)
川南 弘志(河内)
板川 倫子(北摂)
原 フサ子(河内)
竹内典勇喜(泉州)

山下 憲二(泉州)
嶋 弘文(泉州)
横山 慶子(河内)
山田 洋子(河内)
宮前 茂樹(河内)

11月

米寿

真田 正之(河内)
坂本 富士(なにわ)
水口 芳子(泉州)
穴尾 菊英(河内)
青柿 貞(北摂)
中川美代子(河内)
茶谷 博司(北摂)
大上 清美(なにわ)
浅田富美子(なにわ)
加藤 明子(河内)
植田寿美子(河内)
木下 義一(河内)

平井 理俊(河内)
池上 浩二(北摂)

喜寿

小久保一夫(なにわ)
坂田 俊郎(河内)
中村 育代(泉州)
吉岡 邦浩(泉州)
佐々木康弘(三重県)
牧山 登(河内)
下田 明次(泉州)
坂倉 良太(なにわ)
長澤 慶子(河内)
土林由美子(なにわ)
加藤 邦男(北摂)
北山 忠義(なにわ)

古希

濱戸 脩(河内)
尾崎 和昭(北摂)
中村 敏男(泉州)
小谷 勇(河内)
中谷 昭夫(なにわ)
中村 弘幸(河内)
宮本 憲一(泉州)
満田 利夫(河内)
岩瀬 國雄(なにわ)
山中 裕隆(泉州)
矢崎 好(北摂)
檜垣 恵(なにわ)
川野 光男(なにわ)

長谷 徳雄(河内)
嘉戸 克美(泉州)
東 謙二(なにわ)
森山 孝司(北摂)
阪田美智子(なにわ)
松村 善嗣(河内)
清久 好一(河内)
青山 一豊(北摂)
伊藤 公一(河内)
西 稔(河内)
中條 建男(泉州)

12月

米寿

清水 祐子(泉州)
吉村 文夫(河内)
木村 忠生(泉州)
井上 敏彦(なにわ)
柴田富美子(なにわ)
杉本富美子(河内)
宮田 信子(北摂)
大森賀津子(なにわ)
林 芙美代(泉州)
豊留 洋司(なにわ)
藤田 欽也(泉州)

喜寿

岸 義輝(なにわ)
金山 義勝(河内)
清水 貞子(なにわ)
木場 信雄(北摂)
佐地 年一(なにわ)

山賀 繁(河内)
齋藤 悦子(河内)
中西眞智子(北摂)
細田 隆(河内)
樋口 敏明(河内)
田村 貴(なにわ)
中川 優(河内)
松本 豊記(北摂)

古希

松本 裕伸(泉州)
矢田 満雄(河内)
志摩 修明(河内)
辰巳 義明(河内)
井田 喜博(なにわ)
佐田 昇(北摂)
加治木義信(河内)
田口 光子(なにわ)
田村 隆子(河内)
藤川 實(河内)
横井 浩子(泉州)
大西喜久男(河内)
藤村 令子(河内)
後藤 栄(なにわ)
長井 守(河内)
岩崎都志雄(河内)
里中 栄治(泉州)
橋本真理子(北摂)
益山 雅代(北摂)

お悔やみ申し上げます

8月27日～9月30日の間に亡くなられた方々です。

なお、ご家族のお申し出により、掲載を控えている場合があります。ご理解ください。

福田 良弘
阪井 隆次
小西 孝一

岩瀬 清
森 正慶
石田 進

植村 清二
中本 邦一
澤田 隆雄

人の動き 新しい仲間です

10月31日までに、加入頂いた仲間です。

【河内ブロック】

小田 秀美

【なにわブロック】

加藤 久典

編集後記

中井会長の「急死」について、ご冥福を心より祈り申し上げます。

この様な状況の中で、第二五回定期総会は、すべての議案を「万場一致の確認」を頂いた。この一年間、相互（幹事会とブロック委員）の丁寧な提案と、委員からも理解を深めるための議論等が繰り返された。本日より良い組織を作ろうとする姿勢に感謝したい。

また、総会では、地区協議会の結成総会に向けた準備へと大きな節目である。地区協議会へ目標は、会員相互のコミュニケーションを十分深める事である。支部協議会役員全員が、山田会長を中心に新たな歩みを始めている。是非とも会員の皆さんの支援もお願いしたい。編集委員会も、同様一二月から新体制で気持ちも新たに進める意気込みである。乞うご期待を！なお、一月号は、事務局に一任願。併せてご了承も願いたい。

発行責任者

山田 健一 会長

編集責任者

岡田 ゆき多 事務局次長

有本 正行 副会長

掛川 つねみ 副会長

坂田 俊郎 副会長

(編集) 辰巳 義明 事務局次長

なにわブロック
児島明季子

コロナ禍で中止が続いたなにわのブロックグルメ 八幡山での近江牛を堪能

ツアーは、『今年は感染症予防対策をしっかりして』実施されました。台風の影響で気にしていた天気も『集合時間は小雨で』バスが発車するころには晴れ、暑いぐらいの1日となりました。

長閑な風景が続き、お目当てのグルメ近江牛の老舗「毛利志満（もりしま）」へ到着。いよいよ牛肉尽くしの豪華懐石調理で満腹！堪能！盛りだくさんの料理と飲み放題で久しぶりの会食に楽しい時間があっというまにすぎました。美味しい料理の前では笑顔になりますね。食後は、琵琶湖を一望出来る展望台へ、『前日は朝から雷雨で運休していたという』八幡山ロープウェイも、快適に晴れ渡る空と琵琶湖の水のきらめきがとても印象的でした。「大阪に着くころに小雨でしたが…」

帰宅してテレビを見ていると、なんと東近江地方で「記録的短時間大雨情報」が出されておりびっくり！久しぶりのグルメツアーを見守ってくれていたよう昼間の晴天でした。



退職者連合近畿ブロック協議会
10月20日

秋の京都～古都を
めぐるハイキング

秋の京都の1000名が集う ～4ブロックからは84名が参加～

恒例の近畿ブロック高齢者ハイキングは晴天の中、近畿2府4県から1000名が参加。コロナウイルス感染症予防対策のため、3年ぶりの開催となりました。梅小路公園(旧)跡地を京都遷都記念行事の一貫として周辺、水族館、鉄道博物館、緑の館地公園が整備されていました。当日は、子どもたちの遠足、園児たちに掛け声等、賑やかな光景も見られました。

京都退職者連合の木戸会長による歓迎の挨拶があり、京都市そして、労働金庫、こくみん共済の協賛支援とありがたい手土産があり、参加者全員が感謝の拍手を贈りました。

昼食は、お弁当、酔わない程度のお酒で徐々に郊外で盛り上がりました。今回は、現地集合現地解散の工程で、16時過ぎに解散し、全員元気に帰路につきました。お家につくまでが、行事の締めくくりです。お疲れさんでした。

来年は、和歌山県内がハイキングの地です。つれもっていら～和歌山へ。



2021年度
摂河泉・クラブ

閉講式

2022年9月13日(火)



今回は、丹波篠山ではなく、一路「東南海地震への危機管理」を意識した講座としました。

受講生は、秋晴れの中、一路和歌山県広川町。「ヤマサ」醤油の名で知名度のある街、湯浅経由で広川町へ向いました。

当然、感染対策をしっかりと行なったの行動となりましたが、全員の協力により楽しく、元気に運営を実施ができました。

さて、その歴史は、1820年(文政3年)、「稲むらの火」で知られる「濱口梧陵」は、紀州広村(現在の広川町)で生まれました。安政の大地震津波時、その命の火で多くの村人を救った彼の功績は、現代に通じる津波防災の象徴として広く語り継がれています。

梧陵の偉業と精神、教訓を学び受け継いでいくため、2007年(平成19年)4月、濱口梧陵記念館と津波防災教育センターからなる「稲むらの火の館」が誕生しました。来たるべき時に備え、より多くの津波の知識を身につけることを目的としました。

今後も私達の心の中ででも、消えることのない「稲むらの火」を灯すため伝えることを確認しました。

津波という言葉：

世界共通ロゴマーク

津波防災のあゆみや精神にま

つわるさまざまな展示物や防災の3つの知恵「応急・復旧・予防」がゲーム形式で体験できるコーナーがある津波防災の教育の施設での講師からの説明をうけました。



学習会の前に、地震津波の恐ろしさとその威力を体感できる3Dシアターや、長さ16mの津波実験水槽にて津波の伝わり方も学習しました。これは、神戸市の防災センターでの経験を思い出した受講者からの声もありました「学習が生きている」状況です。災害時には地域住民の一時避難場所、備蓄場所としても機能も充実していました。備蓄は、最近では3日から7日が一般的と言われています、我が家の点検もお願いします。

2022年度の企画をお楽しみに!!

定期総会開催記念クイズ答え

「コミュニティプラザ大阪」の
描写・文字は、何か所あるでしょうか???

答え. 4カ所 でした

【当選者】

厨子 芳枝 (河内ブロック)
杉本一三三 (河内ブロック)
森田 晴美 (泉州ブロック)
天野喜代子 (なにわブロック)

ご応募ありがとうございました。

第25回定期総会 議案書

2022年10月14日(金)



第1期案 2022年度予算案
第2期案 大阪支部協議会 活動方針(案)・活動計画(案)
第3期案 2022年度予算案
第4期案 2022年度予算案

NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会

俳句のコーナー

一、新蕎麦やつづきをるなり長き列
二、残菊のままここに老ゆ己かな
三、残菊や八十路の道へ分け入らむ
四、白き城壁残菊の長し
五、もさもさと歩道乗り上ぐ葛の蔓

俳句：長田 正紘(北摂ブロック)